

分野	5	項目	内容	ポイント数	証明資料(コピーの提出可)	備考
第1分野 (10p以上)	教育的支援活動	院外研修・講師	認定看護教育機関での講義 院外研修での講義 看護学生への講義	10	依頼文書1点(本人氏名が明記してあるもの) ①講義名②年月日、時間③対象④概要	講義は45分以上 * 同じ講義内容であっても、年度が違えば申請可能 * 複数人で実施する場合は、担当時間を記載すること
		院外研修 ファシリテーター 座長	院外研修でのグループワークの ファシリテーター	3	掲示物、研修プログラム、依頼文書等のうち1点 ①研修・講義名②年月日、時間③対象④概要⑤本人氏名が明記してあるもの	
		院内研修・講師	院内研修での講義 (一つのテーマで1回とカウントする)	5	院内掲示物、研修プログラム、依頼文書等のうち1点 ①講義名②年月日、時間③対象④概要⑤本人氏名が明記してあるもの	講義は45分以上 * 同じ講義内容であっても、年度が違えば申請可能 * 複数人で実施する場合は、担当時間を記載すること
		委員会活動など	重症心身障害福祉協会教育機関が開催する委員会活動(フォローアップ研修・看護師研修会・重症心身障害看護師研修会)	5	依頼文書 等 ①任期 ②依頼内容 ③本人氏名	・1役員(委員)につき1年間で1件として認める ・複数年にわたり実施した場合、証明資料にて そのことが確認できれば各年5点を認める
	研修プログラム参加	研修プログラムへの参加①	重症心身障害看護分野に関する最新の知識・技術の習得のための研修への参加	2 (3時間以下1)	参加証、修了証、受講証、領収証のうち1点(本人氏名が明記してあるもの) ①研修名②年月日、時間③主催者の名称	3時間以下は1ポイント
		研修プログラムへの参加②	教育機関が開催する認定看護師教育プログラムへの参加(公開講座等)	2 (3時間以下1)	以下の2点を提出 1.研修プログラム等1点 ①研修名②年月日、時間③講義概要 2.参加証、修了証、受講証、領収証のうち1点 上記研修機関で発行されたもので日にちの記載があるもの	3時間以下は1ポイント ※各教育機関が主催する研修 フォローアップ研修など
第2分野 (10p以上)	学会・研究会参加	参加	特別・基調講演の講師・シンポジスト等	10	依頼文書、講演の抄録のうち1点 ①学会・研究会名②発表日程(年月日)③抄録(本人氏名と演題名が明記されていること)	【WEB開催の学会などの発表・講演】 ・申請可能 ・必要記載事項が確認できるWEB画面を印刷し証明資料として提出しても良い ・重症心身療育学会の場合、学術集会専用HPから参加証プリント可 ※学会・研究会と名称のついたもののみ可
			座長	5	学術集会・研究会プログラム、学会・研究会誌の目次等のうち1点 ①学会・研究会名②年月日③座長担当部分の演題一覧(本人氏名が含まれていること)	
			一般参加	3	参加証、修了証、受講証、領収証のうち1点(本人氏名が明記してあるもの) ①学会・研修会名②年月日③主催者の名称	
	学会・研究会発表	発表	研究発表 筆頭者	10	学術集会・研究会誌の目次と抄録 ①学会・研究会名②発表日程(年月日)③抄録(本人氏名と演題名が明記されていること) *自分の名前にマーカーで目立つようにして分かりやすくする	【WEB開催の学会などの発表・講演】 ・申請可能 ・必要記載事項が確認できるWEB画面を印刷し証明資料として提出しても良い ・重症心身療育学会の場合、学術集会専用HPから参加証プリント可 ※学会・研究会と名称のついたもののみ可
			共同研究者	2		
	院内表研究	発表	研究発表 筆頭者	3	院内研究発表会開催プログラム 施設名称・発表日程(年月日)・抄録(本人氏名・演題名)が明記されていること	※全国重症心身障害児者職員研修・看護師コースの発表を含む ※全国重症心身障害日中支援活動支援協議会での発表を含む ※認定者フェローアップ研修会などの実践報告・発表者
	論文等発表・執筆	論文発表・執筆	専門書	10	別刷、コピーのうち1点 ①専門書名または掲載雑誌名②出版年月③内容(本人氏名・題名が明記されているもの)	※共同発表・執筆者 2022年12月追加
			雑誌	5		
			共同発表・執筆者	2		

※ 申請に必要なポイントは合計30ポイント以上(第1分野・第2分野それぞれ10ポイント以上を必須とする) * 各分野余裕をもって申請すること。(合計50ポイントまで)
※ 参加の確認ができない事前申し込みの領収書は認めない。
※ 日付はすべて西暦で記載すること。